

令和3年度 事業概要

	事項1	概 要	実 績 報 告
法 人			
1	理事会・評議員会の開催状況	—	<p><理事会></p> <p>第1回 令和3年5月27日 第2回 令和3年9月15日 第3回 令和3年12月15日 第4回 令和4年3月25日</p> <p><評議員会></p> <p>第1回 令和3年5月27日 第2回 令和3年9月15日 第3回 令和3年12月15日 第4回 令和4年3月25日</p>
2	中期事業計画	<p>【新規】建物および施設設備の改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学 建物=本館棟、研究室棟、1201実習室(1号館2階)、歯科診療所(研究室棟1階)、DHPC・DSL(5号館2階)など 施設設備=エアコン(本館棟、研究室棟) ・神戸常盤女子高等学校 建物=校舎 施設設備=エアコン、トイレ、高圧受電設備、照明設備、校舎など ・神戸常盤大学附属ときわ幼稚園 未定 <p>【新規】登録衛生検査所「神戸常盤大学医科学研究所(PCR検査センター)」の設置 昨今の新型コロナウイルス感染症対策として、学生が学外実習等に不安なく取り組み、かつ地域社会の皆様にも安心して本学の学びを受け入れてもらえるよう、学内にPCR検査センターを設置。</p> <p>【新規】すこラボ(健康生活研究所)の設置 食事・運動・睡眠及び生活リズムなどの日常生活や習慣が健康保持に及ぼす影響を調査し、その成果を教育や研究に反映させ、一方で地域住民の健康増進に寄与することを目的とし、学内にすこラボ(健康生活研究所)を設置。</p> <p>【新規・継続】ネットワークの充実・再整備(大学、高等学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学 基幹サーバー及びネットワーク機器のリプレイス、PC教室内PCリプレイス、教員PCリプレイス、職員PCリプレイス、学内Wi-Fi整備(拡充)など教育研究環境の充実、並びに学生サービスの向上を図るべく、令和3年度以降も順次整備・拡張していく。 ・神戸常盤女子高等学校 学内LAN及びWi-Fi整備など、段階的に情報教育環境の整備・充実に努めていく。 <p>【新規】「ときわんノエスタ」を開設(下記法人「3 地域貢献」とリンク) 2021年4月より兵庫区御崎公園内ノエビアスタジアム神戸内に子育て支援センター「ときわんノエスタ」を新たに開設。子育て総合支援施設KITと同様、地域の小学生たちの学習サポートも行っていく予定。併せて、ヴィッセル神戸ともパートナーシップ契約を締結することとなる。学園全体の広報にも繋げていく。</p> <p>【新規】福島へのスタディツアー(下記法人「3 地域貢献」とリンク) 昨年度新規で計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。福島県双葉町に2020年7月オープンした「東日本大震災・原子力災害伝承館」訪問と住民交流を中心としたスタディツアー(2泊3日)を診療放射線学科の学生中心に教職員含め30名程度が参加し、実施予定。対象を1回生と考えていたが、昨年中止となっているため2回生も含めての参加も検討中。</p> <p>【継続】学園一体化の更なる推進 理事長を議長とした学園一体化推進協議会を設置。学園の更なる一体化を目指し、協議を進めていく。</p> <p>【継続】認定こども園(幼保連携型)開設に向けた検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学 研究室棟のエアコン改修工事：8月末完了 1201実習室の改修工事：9月末完了 歯科診療所の改修工事：3月末完了(レントゲン設置、診療台(チェア)増設等含む) ・神戸常盤女子高等学校 本館3Fトイレ改修：完了 同1Fエアコン取替：完了 ・神戸常盤大学附属ときわ幼稚園 未実施 <p>計画どおり設置し、学科からの依頼を受けて学生の学外実習実施前に検査を実施。また、学外からの依頼があった場合も、適時検査を実施している。</p> <p>【検査実績：2021年6月9日～2022年3月31日まで】 3,098人(流通科学大学学生・教職員：525人含む)</p> <p>計画どおり設置し、オンライン公開講座の実施、あるいは学内での共同研究の検討などを進めた。詳細は、大学「1 大学(短大部)の中期事業計画」に記載。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学 より充実した教育(情報)環境に整備すべく、学内のどこからでも印刷可能となる「印刷管理システム」を整備。 ・神戸常盤女子高等学校 生徒用端末機器を整備。 <p>4月より「ときわんノエスタ」、「てらこやノエスタ」をスタート。 利用者状況は下記のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎集計期間：2021年4月1日～2022年3月31日 ◎開室日数：209日 ◎利用者延べ人数：2,931人 ◎1日あたりの平均利用者数：14.02人 <p>「てらこやノエスタ」は、年間実施日数111日、参加延べ人数613人。</p> <p>昨年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点で中止とし、今年度の夏期休暇期間での実施を計画していたが、緊急事態宣言が発出されたこと、そして受け入れ側の考えもあり、延期となっていたが、次のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■日程：2022年3月16日より1泊2日 ■参加者：診療放射線学科2回生11名、同科教員2名、法人職員1名、計14名 <p>1日目夜半に福島県沖で地震が発生し、宿泊施設より避難所に移動。 2日目の予定は全てキャンセルし、帰ることのみに注力。 3月17日 21:00過ぎに全員無事に神戸空港着。</p> <p>今年度は未実施。次年度以降、必要に応じ協議会を開催する予定。</p> <p>次年度以降も継続検討。</p>

3	各センターの活動状況	健康保健センター	<p>健康保健センターとしての活動とともに、健康管理室および学生相談室ではこれまで以下の活動を行ってきた。</p> <p><健康保健センター></p> <p>新入生が提出した健康調査票において入学前に事前相談を希望した4名の学生（保護者）に対して、学科教員、健康保健センター長、キャリア支援課長による個別面談を実施し、必要とされる配慮や支援等を聴取して情報共有した。健康調査票を基に有病者をチェックし、入学後必要に応じて面談して情報を収集した。新型コロナウイルスの対応について学生並びに教職員へ注意喚起を行った。対面授業が主となった後期には、学生委員会と共同で学生の感染対策履行状況（昼食時の黙食）を確認及び注意喚起のため、学内見回りを実施した。</p> <p>●健康管理室</p> <p>新入生の定期健康診断は予定通り4月に実施した。今年度より、健診時に採血し抗体価検査を行った。抗体価検査結果返却時にはガイダンスを実施し、ワクチン接種の重要性や必要とされるワクチンの接種指導を行った。在学生の定期健康診断は、前年度末の3月に前倒しで実施した。実施時に学生が密にならないよう学科教員にも協力を依頼して感染防止対策を行った。健康診断結果有所見学生に対して再検査受診を勧告し、必要と思われる学生には面談を行った。学生の健康診断受診率は99%であった。</p> <p>体調不良のため保健室を受診した学生は年間延べ47名対応した。多くは対症療法と市販薬の処方などにより改善した。</p> <p>オープンキャンパス実施時には医師あるいは看護師の資格を有する救護担当者を配置した。</p> <p>●学生相談室</p> <p>週2日（月・木）カウンセリングルームを開室し、臨床心理士による学生相談を行った。また、対面のカウンセリングに加えて、電話カウンセリング・Webカウンセリングでも対応できるようにした。臨床心理士による2022年1月末の定期開室でのカウンセリングルームの利用は延べ105件、実人数25名。加えて、学生相談室委員の教員が学生相談サロンで学生相談に応じた件数は、3月末までに延べ82件、実人数35名であった。</p>
		地域交流センター	<p>例年、離島プロジェクトとして実施している、小豆島町と連携した島の活性化事業「小豆島地域交流合宿（地域との協働B）」を新型コロナウイルス感染症拡大防止観点で中止とした。</p> <p>このほか、地域住民へ生涯学習の場を提供するという目的のもと、対面で開催できたものがKITでの2講座、オンライン開催18講座、中止が4講座。また、前期公開講座には「芸術文化論」の特別聴講も複数組み入れているが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、本年度は、2講座を開催した。</p>
		国際交流センター	<p>学生の国際的な視野の獲得、新たな知識の習得と共感力の向上。これらに資することを目的として本センターは例年、様々な国際交流活動を展開してきている。しかし、昨年度に引き続き、本年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、海外に渡航しての研修プログラムは中止とせざるを得なくなった。そこで、本年度は以下の活動を行った。</p> <p>①ネパール研修代替プログラムとして、「ネパール交流会」を神戸国際コミュニティセンター（KICC）と共同で開催した。</p> <p>②国際交流センター主催の基盤教育科目「国際理解」の次年度開講に向けて、内容、担当者を検討し、シラバス作成を行った。</p>
		教職支援センター	<p>「令和3年度教職支援プログラム・年間予定表」に基づき、教職支援センター事務局と連携を図りながら教員採用試験対策を実施した。</p> <p>神戸市2名、岡山市1名、大阪市1名、和歌山県1名、岐阜県1名（任期付き）計6名の現役生が教員採用試験に合格した。また既卒生2名が、兵庫県と神戸市にそれぞれ合格した。養護教諭には1名が任期付き教諭として採用された。</p>
		KTU 研究開発推進センター	<p>今年度の目標には、①2020年度から改定した「テーマ別研究」のさらなる活性化を図る。特に応募区分の1つである「一般研究」への申請者の増加を目指す、②多様な研究人材を活かし、医療・保健分野における基礎的・先導的研究の推進を図る、③「外部資金」獲得のための支援体制を構築し、学内研究活動の促進を図る「外部資金」獲得のための支援体制の構築として、「外部資金」募集案内の全学的発信と、特に若手研究者に対する応募書類の校閲と加筆修正のアドバイス、を挙げた。</p> <p>①については、本年度14件の申請が採択されたが、「一般研究」の応募・採択とも1件のみで目標の達成には至らなかったこと、また、採択された申請額も予算の半分程度となったため、申請区分・申請条件などの見直しを行ったうえで、年度内に次年度の募集を行った。</p> <p>②については、昨年度学外に公開を始めた「研究シーズ集」に、今年度の新任教員分を加えるとともに、在職中の教員には内容の見直しを行ってもらい、改訂版の研究シーズ集を外部に公開した。</p> <p>③については、昨年度同様に、本学に届いた「外部資金」募集案内を毎回オールメールでの全学的発信を行っており、今年度は1件の採択があった。また、科研費の10月の申請期限に向けて、学内にて申請書類の校閲と加筆修正のアドバイスを行った結果、申請件数19件のうち5件が採択された（採択率26.3%）。</p> <p>なお、本年度は、科研費申請の早期化、新型コロナによる研究活動への影響等を勘案し、神戸常盤学術フォーラムの開催を中止したが、調整の結果、次年度は12/26（月）に開催することを決定し、学内に周知した。</p>
		<p>口腔保健研究センター</p> <p>①地域住民並びに職員・学生の口腔健康を維持・増進するために地域社会活動を充実する</p>	<p>①の目標達成のために地域貢献活動の充実化として下記内容を実行してきた</p> <p>新型感染症の影響を受け、多くの学内活動ならびに地域活動が中止もしくは規模縮小となりましたが、下記に示す活動を、歯科診療所を通じて行った。</p> <p>はすいけ介護予防教室講演会（参加者14名）、子育て支援施設での歯科相談と指導（相談者115名）。歯科健診事業は、大学417名、高校751名、神戸常盤大学附属ときわ幼稚園37名および立花うるま幼稚園（尼崎）31名に実施した。また、歯科診療所での教職員・学生・地域住民の定期的な口腔管理として一般243名、学生315名、教職員88名、合計646名に実施。ホワイトニングを48名に実施併せて、歯科診療所活用のための需要アンケートを学生に実施した。（期間：9月16日から10月20日）：有効回答数461件から回答を得た。</p>

3	各センターの活動状況	<p>②歯科診療所の機能充実の継続と受診者増加への取り組みを継続して行う</p> <p>③リカレント教育における口腔保健研究センターの役割の明確化</p>	<p>②の目標達成のために地域貢献活動の充実化として下記内容を実行してきた</p> <p>新たに診療所のパンフレットを作成し、診療所受診した学生には、受診カード（スタンプカード）の利用で来院回数による特典付与を行った（2回フロス、5回砂時計、8回デンタルセット：70セット配布）。引き続き、口腔衛生に関する継続的な管理を実施し、さらに、歯科診療所の施設設備の充実、並びに診療科目の充実等の検討を行った。</p> <p>③の目標達成のために地域貢献活動の充実化として下記内容を実行してきた</p> <p>前年度より引き続き整備計画中である生涯教育に対するセンターの取り組みとして、「歯科衛生士研修・研究センター（仮称）」を引き継ぐ形で、口腔保健学科の4年制教育への移行ならびに新診療所での次年度のリカレント教育等を見据え、学科内のカリキュラム編成を踏まえ検討を進め、次年度リカレント生の募集等リカレント担当者と検討し、次年度生にはweb講義科目を選定した。</p>
子育て総合支援施設 KIT		詳細は下記「5 地域貢献」に記載。	
ライフサイエンス研究センター		<p>ライフサイエンス研究センターでは、本年度以下の内容で研究を行い、本学の生命科学研究の活性化を進めた。</p> <p>熱帯疾患コントロールツールの開発、ネコ免疫不全ウイルス感染細胞を標的とした抗体依存性細胞傷害作用について、DSCR9 遺伝子の機能解析、フィブリノゲン生成・分泌に関する研究、敗血症マーカー「プレセプシン」の産生機序の解明、淋菌の薬剤耐性に関する研究、保育施設におけるオムツ処理規定モデルの構築、マクロファージを標的とした輸血後鉄過剰症治療薬の探索、歯周病原細菌が誘導する免疫応答における脂肪酸の影響、極東製薬工業㈱と共同での新型コロナウイルス検出キットの開発。</p>	
4	【新規】学園のブランド力向上に向けた間接広報の充実	<p>学園の認知度（ブランド力）向上に繋がる、より戦略的な広報を学園全体で展開していく。</p>	<p>ノエビアスタジアム神戸内に子育て支援センター「ときわんノエスタ」を開設する前提として、ヴィッセル神戸とパートナーシップ契約を締結している。そのため、ヴィッセル神戸のHP等に本学ロゴが掲載されている。また、今年度は、同スタジアムが神戸市のワクチンの大規模接種会場になったこともあり、神戸市より業務を受託し、キッズスペースを運営。学園の認知度を高める一助になったと考える。</p> <p><キッズスペース実績></p> <p>【第1クール】</p> <p>◎期間：2021年6月17日～11月30日</p> <p>◎サービス提供日数：142日</p> <p>◎延べ利用者数：964人</p> <p>【第2クール】</p> <p>◎期間：2022年1月29日～3月31日</p> <p>◎サービス提供日数：58日</p> <p>◎延べ利用者数：48人</p>
5	地域貢献	<p>近年、学園に対する地域社会からのニーズは年々増加し、その内容も多岐にわたる。地域の要請に、より迅速かつ的確に対応するとともに、学生への教育効果を更に高めるため、地域交流センター（ボランティアセンター含む）を中心に、「地域の課題解決」や「まちの活性化」、「ボランティア（平時・有事）活動」などの幅広い活動を展開する。地域社会＝（イコール）学びのフィールドと位置付け、大学生・高校生は教育課程内外の様々な活動を通じて地域貢献を果たすと同時に、生き抜く力（いわゆる人間力）を身に付けることを目的に事業を推進する。また、大学の教学マネジメント改革により、新たに教育課程内の授業に地域活動を取り入れる。（授業科目名：「地域との協働A」、「地域との協働B」など）</p> <p>また、コミュニティハウスで取り組む「まちの活性化プロジェクト」においては、地元の大きな期待と神戸市の要請を受け、兵庫県・神戸市の協力のもと、平成29年度文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」を活用して、震災復興再開発地区の不活性エリア（新長田南地区）に、神戸常盤大学子育て総合支援施設「KIT」を開設。引き続き、未就園児から小学生まで切れ目の無い子育て支援事業を計画する。令和1年に合同庁舎がオープンしたことを受け、神戸市或いは長田区と一層の連携を図り、ひいては地域貢献に繋がる活動等ができればと考えている。</p> <p>このほか、多文化共生を推進していく母体の片翼でもある「ときわ健康キャラバン」が「しんかいち国際保健室」、「カトリックたかとり教会」、「おやこふらっとひろばながた」等で定期的に活動を行っていく。</p>	<p>子育て総合支援施設（KIT）が開設し、4年目となる。利用者状況等については以下のとおり。</p> <p>子育て広場「ときわクニヅカ」利用者状況</p> <p>◎集計期間：2021年4月～2022年3月</p> <p>◎開室日数：224日</p> <p>◎利用者延べ人数：10,934名</p> <p>◎1日あたりの平均利用者数：48.8名</p> <p>※4月初より予約制・時間入替制での運営。</p> <p>本学2施設目の子育て広場「ときわんモトロク」も運営開始より4年目となる。利用者状況等については以下のとおり。</p> <p>「ときわんモトロク」利用者状況</p> <p>◎集計期間：2021年4月～2022年3月</p> <p>◎開室日数：209日</p> <p>◎利用者延べ人数：7,583名</p> <p>◎1日あたりの平均利用者数：34人</p> <p>※4月初より予約制・時間入替制での運営。</p>
6	学園内の高大連携事業等の推進	<p>従前からの継続事業（「1 中期事業計画－【継続】学園一体化の更なる推進」とリンク）。学生・生徒の確保、質の向上、職業意識の向上など双方のメリットのある事業を協議・展開していく。関連施設の「子育て総合支援施設KIT」も有効活用していきたい。その他、地域交流センター、国際交流センター、神戸市との共同プロジェクト「コミュニティハウス」、の共同利用等により、地域貢献、国際交流等を通じた学生・生徒のスキルアップに繋がる事業を展開したい。</p>	<p>神戸常盤女子高等学校との連携について、昨年度に引き続き、コロナ禍により感染防止対策を徹底し実施した。6月以降、医療検査学科、看護学科、診療放射線学科、並びに口腔保健学科の体験授業を実施し、専門職に対する理解、並びに女子高生徒の学習意欲の維持・向上に努めた。こども教育学科においては、大学特進こども教育コース科目「保育進学基礎」においてこども教育学科の教員と連携した体験授業を9月に実施。このほか、歯科検診、進路ガイダンス、進学説明会、進路講座など、感染防止に努めながら実施した。ときわ病院見学は、コロナ禍により病院での実施が難しかったため、高等学校にて講義、及び手洗い実践・チェックなどを実施した。なお、Kobe Tokiwa 健康ふれあいフェスタ、女子高文化祭「健康講座」への協力、ときわ幼稚園見学についてはコロナ禍により中止とした。</p>

7	その他	<p>・ナレッジキャピタルでの大学都市「神戸」の魅力発信プロジェクトへの参画</p> <p>【概要】</p> <p>神戸市の平成 26 年度からの継続事業として、“大学都市”神戸の魅力発信を行うとともに産学による新たなコラボレーションを促進すべく、市内 7 大学と神戸市が連携してグランフロント大阪の中核施設である「ナレッジキャピタル」において魅力発信事業を展開する。</p> <p>また、令和 4 年に開設するした「保健科学部口腔保健学科」と本学の強み・魅力を広く発信する「間接広報」としても当該施設を大いに活用し、ひいては学生募集並びに学園の発展に繋げたい。</p> <p>【展示期間】</p> <p>令和 3 年 5 月 20 日（木）～ 7 月 21 日（水）の 2 ヶ月間</p>	<p>・ナレッジキャピタルでの大学都市「神戸」の魅力発信プロジェクトへの参画</p> <p>【展示期間】 令和 3 年 5 月 20 日～7 月 21 日</p> <p>展示期間は上記のとおりであったが、グランフロントが営業中止となっていたため、実際の出展は 6 月 7 日～7 月 21 日であった。</p> <p>出展再開後も、入場者数や順路の一方通行といった制限がある中、ある程度の成果はあったと考えている。※営業中止期間の出展料は、返金される予定である。</p> <p>なお、来年度は参画を見送る。</p>
		<p>・ネーミングライツ（命名権）の更新・継続</p> <p>平成 29 年度より兵庫県立文化体育館のネーミングライツ（命名権）を取得。令和 2 年度更新契約（4 年目）。</p> <p>【公募機関】 兵庫県</p> <p>【名称】 神戸常盤アリーナ</p> <p>【契約期間】 令和 2 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（3 年間、更新可能）（通算 5 年目）</p>	<p>計画どおり掲出。（更新：5 年目）</p> <p>令和 3 年 8 月中旬よりアリーナ本館が大規模修繕工事を実施しているため営業中止となった。この工事は年明けまで続く予定である。兵庫県担当者と交渉の結果、工事期間中も垂れ幕で「神戸常盤アリーナ」の名称を掲げることとなった。</p>
		<p>・ラジオ番組提供 ※平成 31 年 5 月より提供開始し、令和 2 年 10 月より以下の放送日時変更</p> <p>◎番組名：STU48 の瀬戸胸（Kiss FM KOBE）</p> <p>◎放送日時：毎週月曜日から木曜 18：50 ～ 18：58</p> <p>◎契約期間：1 年間</p> <p>備考：上記契約に付随し、Kiss Press WEB 版で年間広告（本学バナー）掲載を行う。</p> <p>備考：上記契約に付随し、Kiss Press（2020 年 4 月よりフリーペーパーより WEB 版へ移行）に年間広告掲載を行う。</p>	<p>令和 2 年 10 月より月曜日から木曜日の帯番組「STU48 のセトムネ」となった。放送時間は以下のとおり。</p> <p>【放送時間】 18：50～19：00（ゴールデンタイム）</p> <p>平日夕刻の帯番組になることで、さらに多くの方々に大学の名前を覚えてもらえる機会となり、多くの方々からラジオで「神戸常盤」の名前を耳にすると聞いていただいた。</p> <p>なお、本件は令和 4 年 4 月末をもって契約終了。</p>

大 学・短大部																																																																																																																															
<p>1 大学（短大部）の中 期事業計画</p>	<p>【新規】すこラボ（健康生活研究所）の設置（法人「1 中期事業計画」とリンク） 食事・運動・睡眠及び生活リズムなどの日常生活や習慣が健康保持に及ぼす影響を調査し、その成果を教育や研究に反映させ、一方で地域住民の健康増進に寄与することを目的とし、学内にすこラボ（健康生活研究所）を設置。</p> <p>【継続】保健科学部口腔保健学科開設に向けた準備（2022年4月開設予定）（法人「1 中期事業計画」とリンク） 3月末＝収容定員に係る学則変更の認可申請 4月末＝設置届出 5月末＝指定申請</p>	<p>【すこラボ】 ①公開講座 ＜第1回＞ タイトル：「糖尿病と歯周病」～口の健康は全身の健康～ 配信期間：8月16日（月）～9月4日（土） 視聴数（地域）：54回（延べ回数） 視聴数（学内）：75回（延べ回数） ＜第2回＞ タイトル：「糖尿病と検査」～検査を正しく理解し健康管理～ 配信期間：12月11日（土）～12月25日（土） 視聴数（一般）：54回（延べ回数） 視聴数（学内）：34回（延べ回数） ＜第3回＞ タイトル：「糖尿病と看護」 配信期間：3月17日（木）～3月31日（木） 視聴数（一般）：96回（延べ回数） 視聴数（学内）：48回（延べ回数） ②科研費への申請 すこラボが主体となり、医療検査学科、看護学科、及び口腔保健学科と連携し、9月に申請済み。</p> <p>【保健科学部口腔保健学科開設に向けた準備】 「収容定員に係る学則変更の認可申請」「設置届出」および「指定申請」の手続きを経て、2022年4月、計画どおり開設。</p>																																																																																																																													
<p>2 キャリア支援の充実 及び学生支援の充実</p>	<p>令和3年度も各学科就職委員会と連携の上、就職支援に取り組む。従来より推進する「キャリアサポーター（卒業生）」の参加型による在校生へのガイダンス、懇談会等は新型コロナウイルス感染症の影響のため、昨年度は殆どが中止、一部を動画での実施となったが、今年度は動画録画、リモート等を利用して全ての学科で実施し、業界研究、職種研究等の就職活動の準備対策に繋げていく。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、採用試験が早期に集中することが予測されるため、新年度早々から学生対応を行っている。</p> <p>【医療検査学科】 臨床検査技師求人については、3年次に業界研究、職種研究を行い病院以外の検査センター、検診センター、企業（治験）等、学生の職業観を醸成し、進路選択の幅を広げた就職支援を行なう。 就職希望の多い病院の求人については、兵庫県内に留まらず、地方出身学生の求人開拓をコロナ禍のなか、可能なかぎり訪問開拓する。</p> <p>【診療放射線学科】 昨年度開設のため、就職支援（ガイダンス等）の計画は無いが、3年次から開始する就職ガイダンス、国家試験対策の計画を立て準備して年度とし、2年後に繋げて行きたい。</p> <p>【看護学科】 看護師求人については、近年の求人減少傾向から、試験日程の早期化、試験回数の縮小から、早期の就職活動が不可欠となっている。3年の4月よりガイダンスを計画しており、夏休み期間に実施するインターシップに積極的参加を促し、4年次早々の採用試験に対応する。</p> <p>【こども教育学科】 就職先として小学校、幼稚園、保育園、福祉施設が主であるが、小学校教諭、公立幼稚園・保育所に関しては教職支援センターと連動して、採用試験対策を講じていく。民間施設については、県、市の外郭団体との信頼関係の中、毎年複数名が就職出来ており、今後とも関係を強化していく。 一般就職希望者に対しては、新型コロナウイルス感染症の影響で合同説明会等が縮小されており、業者等と綿密に連携しながら支援していく。</p> <p>【口腔保健学科】 平成20年開設以来、歯科診療所への就職が主である。大学病院、総合病院、保健所、歯科企業への就職については、求人数も少なく狭き門であるが、今後もキャリアサポーター（卒業生）の力を借り、病院、企業等の就職者を増やして行く。</p> <p>学生支援業務については、昨年度より導入された高等教育修学支援新制度（授業料減免、給付型奨学金）を多くの学生が利用しており、国の制度に漏れた学生への支援としてコロナ禍によって家計収入が減少して学生に対して昨年度同様に支援を行う。</p>	<p>●令和3年度就職状況（令和4年5月1日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>卒業生</th> <th>進学希望者</th> <th>進学者</th> <th>就職希望者</th> <th>就職者</th> <th>就職率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療検査</td> <td>91</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>90</td> <td>78</td> <td>86.7%</td> </tr> <tr> <td>看護</td> <td>89</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>87</td> <td>86</td> <td>98.9%</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>73</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>口腔保健</td> <td>74</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>73</td> <td>67</td> <td>91.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>●令和3年度国家試験合格率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> <th>合格率</th> <th>全国平均 (新卒)</th> <th>全国平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>91</td> <td>79</td> <td>86.8%</td> <td>86.4%</td> <td>75.4%</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>88</td> <td>84</td> <td>95.5%</td> <td>96.5%</td> <td>91.3%</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>31</td> <td>27</td> <td>87.1%</td> <td>93.0%</td> <td>89.3%</td> </tr> <tr> <td>歯科衛生士</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>100.0%</td> <td>97.4%</td> <td>95.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■キャリアサポーター（卒業生）による勉強会の実施 昨年はコロナ禍の影響により前期予定分は全件中止となった。今年度も中止となった計画もあったが、感染対策を講じたうえで、人数を制限した対面及び遠隔で実施した。</p> <p>【医療検査学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>対 象</th> <th>事 項</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月24日</td> <td>1年生</td> <td>臨床検査入門</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>5月1日</td> <td>4年生</td> <td>現場で活躍する先輩の話①</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>5月2日</td> <td>3・4年生</td> <td>現場で活躍する先輩の話② 後日配信</td> <td>遠隔</td> </tr> <tr> <td>5月15日</td> <td>4年生</td> <td>現場で活躍する先輩の話③</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>6月14日</td> <td>4年生</td> <td>B6カードの活用について</td> <td>遠隔</td> </tr> <tr> <td>7月21日</td> <td>4年生</td> <td>現場で活躍する先輩の話④</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>9月4日</td> <td>3年生</td> <td>生理機能検査について（エコー）</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>10月30日</td> <td>3年生</td> <td>進路勉強会</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>※昨年度全件中止のため、4年生主体の勉強会となった。</p> <p>【看護学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>対 象</th> <th>事 項</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月18日</td> <td>全学年</td> <td>先輩養護教諭の話聞く会 神戸市立霞ヶ丘小学校、三田市立志手原小学校、県立長田商業高等学校</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>5月1日～10日</td> <td>1～3年生</td> <td>先輩保健師の話聞く会（You Tube 視聴）</td> <td>遠隔</td> </tr> <tr> <td>8月10日</td> <td>3年生</td> <td>ときわ病院について</td> <td>遠隔</td> </tr> <tr> <td>8月18日</td> <td>3年生</td> <td>先輩看護師（卒業生）の話聞く会 尼崎総合医療センター、神戸医療センター 三田市民病院、西宮協立脳神経外科病院 神鋼記念病院（遠隔での参加）</td> <td>対面 (一部遠隔)</td> </tr> <tr> <td>3月7日</td> <td>3年生 (希望者)</td> <td>保健師就職者内定者 就職活動体験座談会</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table>		卒業生	進学希望者	進学者	就職希望者	就職者	就職率	医療検査	91	1	1	90	78	86.7%	看護	89	1	1	87	86	98.9%	こども教育	73	1	1	69	69	100.0%	口腔保健	74	1	1	73	67	91.8%		受験者数	合格者数	合格率	全国平均 (新卒)	全国平均	臨床検査技師	91	79	86.8%	86.4%	75.4%	看護師	88	84	95.5%	96.5%	91.3%	保健師	31	27	87.1%	93.0%	89.3%	歯科衛生士	74	74	100.0%	97.4%	95.6%	月 日	対 象	事 項	備 考	4月24日	1年生	臨床検査入門	対面	5月1日	4年生	現場で活躍する先輩の話①	対面	5月2日	3・4年生	現場で活躍する先輩の話② 後日配信	遠隔	5月15日	4年生	現場で活躍する先輩の話③	対面	6月14日	4年生	B6カードの活用について	遠隔	7月21日	4年生	現場で活躍する先輩の話④	対面	9月4日	3年生	生理機能検査について（エコー）	対面	10月30日	3年生	進路勉強会	対面	月 日	対 象	事 項	備 考	4月18日	全学年	先輩養護教諭の話聞く会 神戸市立霞ヶ丘小学校、三田市立志手原小学校、県立長田商業高等学校	対面	5月1日～10日	1～3年生	先輩保健師の話聞く会（You Tube 視聴）	遠隔	8月10日	3年生	ときわ病院について	遠隔	8月18日	3年生	先輩看護師（卒業生）の話聞く会 尼崎総合医療センター、神戸医療センター 三田市民病院、西宮協立脳神経外科病院 神鋼記念病院（遠隔での参加）	対面 (一部遠隔)	3月7日	3年生 (希望者)	保健師就職者内定者 就職活動体験座談会	対面
	卒業生	進学希望者	進学者	就職希望者	就職者	就職率																																																																																																																									
医療検査	91	1	1	90	78	86.7%																																																																																																																									
看護	89	1	1	87	86	98.9%																																																																																																																									
こども教育	73	1	1	69	69	100.0%																																																																																																																									
口腔保健	74	1	1	73	67	91.8%																																																																																																																									
	受験者数	合格者数	合格率	全国平均 (新卒)	全国平均																																																																																																																										
臨床検査技師	91	79	86.8%	86.4%	75.4%																																																																																																																										
看護師	88	84	95.5%	96.5%	91.3%																																																																																																																										
保健師	31	27	87.1%	93.0%	89.3%																																																																																																																										
歯科衛生士	74	74	100.0%	97.4%	95.6%																																																																																																																										
月 日	対 象	事 項	備 考																																																																																																																												
4月24日	1年生	臨床検査入門	対面																																																																																																																												
5月1日	4年生	現場で活躍する先輩の話①	対面																																																																																																																												
5月2日	3・4年生	現場で活躍する先輩の話② 後日配信	遠隔																																																																																																																												
5月15日	4年生	現場で活躍する先輩の話③	対面																																																																																																																												
6月14日	4年生	B6カードの活用について	遠隔																																																																																																																												
7月21日	4年生	現場で活躍する先輩の話④	対面																																																																																																																												
9月4日	3年生	生理機能検査について（エコー）	対面																																																																																																																												
10月30日	3年生	進路勉強会	対面																																																																																																																												
月 日	対 象	事 項	備 考																																																																																																																												
4月18日	全学年	先輩養護教諭の話聞く会 神戸市立霞ヶ丘小学校、三田市立志手原小学校、県立長田商業高等学校	対面																																																																																																																												
5月1日～10日	1～3年生	先輩保健師の話聞く会（You Tube 視聴）	遠隔																																																																																																																												
8月10日	3年生	ときわ病院について	遠隔																																																																																																																												
8月18日	3年生	先輩看護師（卒業生）の話聞く会 尼崎総合医療センター、神戸医療センター 三田市民病院、西宮協立脳神経外科病院 神鋼記念病院（遠隔での参加）	対面 (一部遠隔)																																																																																																																												
3月7日	3年生 (希望者)	保健師就職者内定者 就職活動体験座談会	対面																																																																																																																												

2	キャリア支援の充実 及び学生支援の充実		<p>【診療放射線学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>対 象</th> <th>事 項</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月8日</td> <td>1年生</td> <td>現場で活躍する診療放射線技師の話 北播磨総合医療センター、明舞中央病院 (新入生オリエンテーション)</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>【こども教育学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>対 象</th> <th>事 項</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月17日</td> <td>3年生</td> <td>就職体験報告会 公立保育所、民間こども園、施設、一般就職</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>11月19日</td> <td>全学年</td> <td>小学校教諭 合格者座談会 (教職支援センター)</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>・卒業生（幼稚園教諭、保育士、保育教諭、支援員、一般企業）話を聞く会 <u>中止</u></p> <p>【口腔保健学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>対 象</th> <th>事 項</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月8日</td> <td>1年生</td> <td>現場で活躍する歯科衛生士の話 サンスター財団、まつもと歯科医院 カノミ矯正・小児歯科クリニック、ときわ病院 (新入生オリエンテーション)</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>9月21日</td> <td>2年生</td> <td>現場で活躍する歯科衛生士の話を聴く会 竹内こども歯科クリニック、黒瀬歯科クリニック、ひだか矯正歯科クリニック</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>■企業研究</p> <p>【医療検査学科（進路勉強会3年生対象）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査センター、健診センター 見学会 <u>中止</u> ・企業担当者による進路勉強会 <u>中止</u> <p>■一般関連等</p> <p>【こども教育学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>対 象</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月1日</td> <td>3年生</td> <td>マイナビ就職講座（インターンシップ）</td> </tr> <tr> <td>11月24日</td> <td>3年生</td> <td>マイナビ就職講座（企業研究）</td> </tr> <tr> <td>12月15日</td> <td>3年生</td> <td>マイナビ就職講座（選考対策講座）</td> </tr> <tr> <td>12月21日</td> <td>3年生</td> <td>マナー講座</td> </tr> <tr> <td>12月22日</td> <td>3年生</td> <td>マイナビ就職講座（グループディスカッション対策）</td> </tr> </tbody> </table> <p>■各種団体との懇談会（こども教育学科）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各県、市、幼稚園協会、保育協会、保育連盟等 遠隔にて実施 <p>■各種講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>対 象</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月29日</td> <td>口腔保健学科3年生</td> <td>小論文講座</td> </tr> <tr> <td>11月26日</td> <td>医療検査学科3年生</td> <td>小論文講座</td> </tr> <tr> <td>3月16日、17日</td> <td>全学科・全学年対象</td> <td>SPI 講座</td> </tr> <tr> <td>3月22日</td> <td>看護学科 3年生</td> <td>小論文講座</td> </tr> </tbody> </table> <p>■令和3年度修学支援奨学金（コロナ対応）採用分</p> <p>高等教育の修学支援制度導入により、令和2年度より制度変更、コロナ禍の影響により令和2年度の収入もしくは令和3年度の収入見込みが50%以上減少した（減少見込み）者を対象として募集。</p> <p>新入生5名、在校生3名 計8名の申請</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>対 象</th> <th>金 額</th> <th>人 数</th> <th>合 計（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看 護</td> <td>全学科</td> <td>300,000</td> <td>2</td> <td>600,000</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>〃</td> <td>300,000</td> <td>1</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>900,000</td> </tr> </tbody> </table>	月 日	対 象	事 項	備 考	4月8日	1年生	現場で活躍する診療放射線技師の話 北播磨総合医療センター、明舞中央病院 (新入生オリエンテーション)	対面	月 日	対 象	事 項	備 考	11月17日	3年生	就職体験報告会 公立保育所、民間こども園、施設、一般就職	対面	11月19日	全学年	小学校教諭 合格者座談会 (教職支援センター)	対面	月 日	対 象	事 項	備 考	4月8日	1年生	現場で活躍する歯科衛生士の話 サンスター財団、まつもと歯科医院 カノミ矯正・小児歯科クリニック、ときわ病院 (新入生オリエンテーション)	対面	9月21日	2年生	現場で活躍する歯科衛生士の話を聴く会 竹内こども歯科クリニック、黒瀬歯科クリニック、ひだか矯正歯科クリニック	対面	月 日	対 象	事 項	7月1日	3年生	マイナビ就職講座（インターンシップ）	11月24日	3年生	マイナビ就職講座（企業研究）	12月15日	3年生	マイナビ就職講座（選考対策講座）	12月21日	3年生	マナー講座	12月22日	3年生	マイナビ就職講座（グループディスカッション対策）	月 日	対 象	事 項	7月29日	口腔保健学科3年生	小論文講座	11月26日	医療検査学科3年生	小論文講座	3月16日、17日	全学科・全学年対象	SPI 講座	3月22日	看護学科 3年生	小論文講座	学 科	対 象	金 額	人 数	合 計（円）	看 護	全学科	300,000	2	600,000	こども教育	〃	300,000	1	300,000	合 計	—	—	3	900,000
月 日	対 象	事 項	備 考																																																																																					
4月8日	1年生	現場で活躍する診療放射線技師の話 北播磨総合医療センター、明舞中央病院 (新入生オリエンテーション)	対面																																																																																					
月 日	対 象	事 項	備 考																																																																																					
11月17日	3年生	就職体験報告会 公立保育所、民間こども園、施設、一般就職	対面																																																																																					
11月19日	全学年	小学校教諭 合格者座談会 (教職支援センター)	対面																																																																																					
月 日	対 象	事 項	備 考																																																																																					
4月8日	1年生	現場で活躍する歯科衛生士の話 サンスター財団、まつもと歯科医院 カノミ矯正・小児歯科クリニック、ときわ病院 (新入生オリエンテーション)	対面																																																																																					
9月21日	2年生	現場で活躍する歯科衛生士の話を聴く会 竹内こども歯科クリニック、黒瀬歯科クリニック、ひだか矯正歯科クリニック	対面																																																																																					
月 日	対 象	事 項																																																																																						
7月1日	3年生	マイナビ就職講座（インターンシップ）																																																																																						
11月24日	3年生	マイナビ就職講座（企業研究）																																																																																						
12月15日	3年生	マイナビ就職講座（選考対策講座）																																																																																						
12月21日	3年生	マナー講座																																																																																						
12月22日	3年生	マイナビ就職講座（グループディスカッション対策）																																																																																						
月 日	対 象	事 項																																																																																						
7月29日	口腔保健学科3年生	小論文講座																																																																																						
11月26日	医療検査学科3年生	小論文講座																																																																																						
3月16日、17日	全学科・全学年対象	SPI 講座																																																																																						
3月22日	看護学科 3年生	小論文講座																																																																																						
学 科	対 象	金 額	人 数	合 計（円）																																																																																				
看 護	全学科	300,000	2	600,000																																																																																				
こども教育	〃	300,000	1	300,000																																																																																				
合 計	—	—	3	900,000																																																																																				

2	キャリア支援の充実 及び学生支援の充実		<p>■国の施策「学びの継続」のための学生支援緊急給付金（10万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>学 年</th> <th>1 回 目</th> <th>2 回 目</th> <th>3 回 目</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">医療検査</td> <td>1</td> <td>11</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">診療放射線</td> <td>1</td> <td>13</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">看護</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>17</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>14</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">こども教育</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>17</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">口腔保健</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>13</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>167</td> <td>26</td> <td>16</td> <td>209</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	学 年	1 回 目	2 回 目	3 回 目	計	医療検査	1	11	0	0	11	2	7	2	0	9	3	4	3	1	8	4	8	3	0	11	診療放射線	1	13	2	0	15	2	8	2	0	10	看護	1	17	1	3	21	2	17	2	0	19	3	14	1	0	15	4	4	2	3	9	こども教育	1	6	0	1	7	2	17	3	0	20	3	8	1	3	12	4	7	1	0	8	口腔保健	1	6	0	3	9	2	7	3	2	12	3	13	0	0	13	合 計		167	26	16	209
学 科	学 年	1 回 目	2 回 目	3 回 目	計																																																																																																				
医療検査	1	11	0	0	11																																																																																																				
	2	7	2	0	9																																																																																																				
	3	4	3	1	8																																																																																																				
	4	8	3	0	11																																																																																																				
診療放射線	1	13	2	0	15																																																																																																				
	2	8	2	0	10																																																																																																				
看護	1	17	1	3	21																																																																																																				
	2	17	2	0	19																																																																																																				
	3	14	1	0	15																																																																																																				
	4	4	2	3	9																																																																																																				
こども教育	1	6	0	1	7																																																																																																				
	2	17	3	0	20																																																																																																				
	3	8	1	3	12																																																																																																				
	4	7	1	0	8																																																																																																				
口腔保健	1	6	0	3	9																																																																																																				
	2	7	3	2	12																																																																																																				
	3	13	0	0	13																																																																																																				
合 計		167	26	16	209																																																																																																				
3	入学者の安定確保	<p>近隣地域で本学と同系統の学科が競合し、また専門職大学の開設、学科の新設により厳しい状況が見込まれる。それを踏まえ、入学者を安定的に確保するには、本学の特色と確たる実績を周知することで知名度を高めると共に在学生の自尊心を高揚させ、資質の向上を図り満足度を高める必要がある。</p> <p>そのためにも、学生募集戦略に立った日常的な広報活動に加えて県外への広報をより強化すると共に、教職員一人ひとりが大学力の向上を目指す意識を持ちつつ、各委員会では議論を活発化させる中で情報を共有し、一層の連携強化・充実を図る。</p> <p>また、令和2年4月より開設する県内大学初の診療放射線学科が、県内診療放射線技師志望者の受け皿となるだけでなく、より充実したチーム医療を実践できる大学であることの強みを生かした広報活動を展開していく。</p> <p>さらに、こども教育学科を中心に ALL 常盤で取り組んできた「KIT」での活動が学生にとってまたとない実践の場となると共に、地域への貢献になっていることを積極的に広報することによって学生の確保を図る。</p> <p>看護学科通信制課程においては、法人本部・大学事務局が連携して近畿圏、及び北陸地方での病院訪問し広報に努めてきたが、前年度と同様に入学定員である150名を確保することができず、入学予定者は109名と振るわぬ結果となった。</p> <p>2020年度入試より、他の養成校の入学試験実施時期を考慮して出願期間を早期化し、それに合わせて本学主催の進学説明会を東京・金沢で各2回実施した。進学説明会の参加者は前年よりも増加したが、出願者の確保には繋げることができなかった。</p> <p>本課程の出願要件である准看護師としての就業経験が10年から7年に短縮され2年が経過したが、これをさらに「5年」に見直すための検討に入ったとの情報も伺っている。これについて、直ちに入学定員が確保できるようになるという訳ではないが、カリキュラムや教員組織変更の必要に迫られる可能性もあるため、厚生労働省の動向を注視しながら広報を展開し、学生確保に努めていきたい。</p>	<p>①入学者数等</p> <p>(令和3年度) 539名</p> <table border="1"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部</td> <td>医療検査学科</td> <td>87名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>診療放射線学科</td> <td>85名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科</td> <td>87名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科(編入学)</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>教育学部</td> <td>こども教育学科</td> <td>85名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部</td> <td>口腔保健学科</td> <td>79名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科通信制課程</td> <td>114名</td> </tr> </table> <p>(令和4年度) 583名</p> <table border="1"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部</td> <td>医療検査学科</td> <td>97名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>診療放射線学科</td> <td>88名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>口腔保健学科</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科</td> <td>94名</td> </tr> <tr> <td>教育学部</td> <td>こども教育学科</td> <td>89名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部</td> <td>看護学科通信制課程</td> <td>148名</td> </tr> </table> <p>②高校訪問</p> <p>訪問学校数延べ338校(昨年189校) (内訳: 県内254校、県外84校)</p> <p>③病院及び診療所訪問(看護学科通信制課程)</p> <p>看護学科通信制課程は令和4年4月をもって学生募集停止となったため、令和3年度中に実施された入学試験が最後となった。最後の募集ということもあり、兵庫県内在住者を中心に志願者は157名と定員を超えた。入学辞退者が出たため、入学者数は148名となり、定員確保には至らなかったが、前年比33名増という結果となった。これらすべての学生が円滑に卒業に向けて学習を進められるよう、教員・職員で連携した学生指導を実施し、廃科の時期を見定めつつも教育の質を落とすことがないよう進めていきたい。</p> <p>④オープンキャンパス</p> <p><参加者数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>4月17日</td> <td>258名</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>6月12日</td> <td>320名</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>7月11日</td> <td>379名</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>8月7日</td> <td>403名</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>9月5日</td> <td>276名</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>9月12日</td> <td>249名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,885名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※昨年度1,871名</p> <p>⑤業者主催入試説明会</p> <p>業者主催 兵庫県内、近畿、中四国エリアにて、高校内進学相談会含め191会場</p>	神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	87名		診療放射線学科	85名		看護学科	87名		看護学科(編入学)	2名	教育学部	こども教育学科	85名	神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	79名		看護学科通信制課程	114名	神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	97名		診療放射線学科	88名		口腔保健学科	67名		看護学科	94名	教育学部	こども教育学科	89名	神戸常盤大学短期大学部	看護学科通信制課程	148名		開催日	参加者数	第1回	4月17日	258名	第2回	6月12日	320名	第3回	7月11日	379名	第4回	8月7日	403名	第5回	9月5日	276名	第6回	9月12日	249名	合 計		1,885名																																							
神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	87名																																																																																																							
	診療放射線学科	85名																																																																																																							
	看護学科	87名																																																																																																							
	看護学科(編入学)	2名																																																																																																							
教育学部	こども教育学科	85名																																																																																																							
神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	79名																																																																																																							
	看護学科通信制課程	114名																																																																																																							
神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	97名																																																																																																							
	診療放射線学科	88名																																																																																																							
	口腔保健学科	67名																																																																																																							
	看護学科	94名																																																																																																							
教育学部	こども教育学科	89名																																																																																																							
神戸常盤大学短期大学部	看護学科通信制課程	148名																																																																																																							
	開催日	参加者数																																																																																																							
第1回	4月17日	258名																																																																																																							
第2回	6月12日	320名																																																																																																							
第3回	7月11日	379名																																																																																																							
第4回	8月7日	403名																																																																																																							
第5回	9月5日	276名																																																																																																							
第6回	9月12日	249名																																																																																																							
合 計		1,885名																																																																																																							

3	入学者の安定確保		<p>⑥入試関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜入試 ・公募推薦型入試 ・指定校推薦型入試 ・一般選抜入試前期 ・一般選抜入試中期 ・一般選抜入試後期 ・大学入学共通テスト利用選抜入試 ・大学入学共通テスト利用選抜入試2次 ・社会人特別選抜入試 ・外国人留学生特別選抜入試 <ul style="list-style-type: none"> ・看護学科通信制課程課題提出型入試1次 ・看護学科通信制課程課題提出型入試2次 ・看護学科通信制課程課題提出型入試3次 ・看護学科通信制課程自己推薦入試1次 ・看護学科通信制課程自己推薦入試2次 ・看護学科通信制課程自己推薦入試3次 ・看護学科通信制課程推薦入試1次 ・看護学科通信制課程推薦入試2次
4	自己点検・評価への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度策定の全学的な「内部質保証の推進に関する方針」を浸透させ、学内組織の連携を高め、エビデンスや評価指標の検討による客観的な評価風土を高める。 ・令和2年度策定の「第I期中期実行計画」の4年間のスパンの下に、その中間評価に向けての評価組織の設立及び、評価内容の検討を行う。 ・上記「第I期中期実行計画」の下に、年度目標の実行力を高めるため、各組織の年度当初の計画を策定し共有し、年度末の総括評価（年次報告書）に至る過程を充実させ、着実なPDCAサイクルを辿ることによる全学的な自己改善へのフィードバック体制を確立する。 ・「日本高等教育評価機構」による大学認証評価受審に対して、「認証評価準備委員会」等による最終段階の検討を重ね、6月の「自己点検評価報告書」提出及び、11月の訪問調査のための準備的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員に対する「中期実行計画中間報告」・「年間活動報告」作成依頼を通して、「内部質保証の推進に関する方針」及び本学の自己点検・評価の体制について、全学的な理解の向上と評価風土の醸成に努めた。 ・「第I期中期実行計画(令和2～令和5年度)」の中間評価に向けて、学科・委員会等の活動報告書の様式を、従来の組織・年度単位から中期実行計画単位に変更し、全学レベルの成果を一覧して中期実行計画の進捗状況を点検・評価できる体制を整えた。 ・年度当初に、学科・委員会等の「中期実行計画に基づく組織の中期計画」および「組織の中期計画を達成するための本年度の目標」を策定し、学内で情報共有した。年度末に「年間活動報告」提出を依頼し現在編集中等である。報告書の様式は複数年度の活動計画・活動状況が一覧できる形に変更し、上記の「中期実行計画に基づく点検・評価」と合わせて、全学的な自己改善へのフィードバックに繋がる体制を整えた。 ・大学認証評価は、令和3年6月の「自己点検評価書」提出、11月の実地調査（オンライン）を経て、令和4年3月に「適合」との評価を受けた。詳細は、下記「5 大学及び短期大学における認証評価の受審」を参照されたい。
5	大学及び短期大学部における認証評価の受審	<p>大学は令和3年度に日本高等教育評価機構の認証評価を受審する。(11月頃)</p> <p>(上記「4 自己点検・評価への取組」と一部リンク)</p>	<p>日本高等教育評価機構による認証評価（第三者評価）を受審した。令和3年6月に「自己点検評価書」・エビデンス集を提出し、11月18日・19日にオンラインによる実地調査（大学関係者・学生との面談）が実施された。令和4年3月に「適合」との通知を受け、総評として「使命・目的及び教育目的の達成のために教育課程編成、教育研究組織、学修環境及び学修支援体制を整備しており、「いのち」を心身両面から支える専門職業人を育成している。教学マネジメントは、学長のリーダーシップを支える組織が構築されている。経営・管理と財務は、経営の規律と誠実性が維持され、責任と権限を明確にした運営をしている。内部質保証は、「大学中期実行計画」に基づく自己点検・評価、年次報告書による自己点検・評価、学生アンケート、学修成果のアセスメントなどを実施し内部質保証に努めている。」との評価を得た。</p>
6	国際交流関係事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の新型コロナウイルス感染症の感染状況を総合的に判断し、実現可能な国際交流事業を次のとおり行う。 ・ネパール交換研修生の派遣を約1週間の期間で実施する。派遣が困難な場合は、合同オンラインセミナーを実施する。 ・大学コンソーシアムひょうご神戸に海外学生派遣プログラムとして「国際保健医療活動II（ネパール、米国）」を開放する。実施時期の変更でも派遣が困難な場合は中止とする。 ・令和4年より基盤教育分野「国際理解」を開講すべく、授業内容や講師調整を行う。 ・国際交流センターの利用促進を図るべく、資料の充実を図る。 	<p>①ネパール交換研修生派遣</p> <p>国内外の新型コロナウイルスの感染状況等を鑑み、今年度の研修生派遣を中止し、代替事業として、「ネパール語勉強会」「ネパール交流会」を開催した。</p> <p>ネパール語勉強会 開催月日：12月20日 参加学生：7名</p> <p>ネパール交流会 開催月日：2月22日 参加学生：5名 ※公益財団法人神戸国際コミュニティセンター（KICC）との共催</p> <p>②「国際保健医療活動II」の海外研修（アメリカ、ネパール）</p> <p>①同様、研修を中止した。 また、口腔保健学科の「海外研修」も中止となった。</p> <p>③JICA 青年海外協力隊講演会</p> <p>テーマ：多文化共生・多文化理解 講師：元青年海外協力隊員 川崎芳勲氏（ウガンダにて活動） 日時：7月5日～7月12日（動画にて配信） 視聴者：78名（E科2～4年の小免生58名+申込学生20名） ※視聴回数131回</p> <p>④「国際理解」開講に向けた検討</p> <p>令和4年度の初開講に向けゲストスピーカーの人選や担当教員の調整等を行い、シラバスを作成した。</p>
7	競争的資金の獲得	<p>コロナ渦であっても教育・研究を継続させることを基本とした上で、デジタルトランスフォーメーションの進展にも対応できるような本学独自の大学改革を推進し、大学教育再生推進費などの国庫補助金を活用しながら更なる教育研究環境の充実を図る。また、KTU研究開発推進センターを中心とし学内の研究基盤整備を推進することにより、科研費等の採択率向上も目指す。</p>	<p>①科学研究費助成事業</p> <p>研究代表者分 昨年度からの継続分が23件（転入4件含む）、今年度新規分4件、合計27件が採択。 〔獲得金額〕直接経費：13,839,267円、間接経費：3,888,100円</p> <p>研究分担者分 昨年度からの継続分含み23件が採択。 〔獲得金額〕直接経費：3,795,000円、間接経費：1,129,500円</p> <p>②共同研究</p> <p>(株)ユニバーサル・バイオサンプリング 660,000円（直接経費594,000円、間接経費66,000円）</p> <p>③受託研究</p> <p>(株)日本食品エコロジー研究所 4,000,000円（直接経費3,600,000円、間接経費400,000円） 極東製薬工業(株) 4,000,000円（直接経費3,600,000円、間接経費400,000円） (株)クリアタクト 770,000円（直接経費700,000円、間接経費70,000円）</p> <p>④その他の外部資金</p> <p>私学事業団女性研究者奨励金 400,000円（直接経費のみ） 日本歯周病学会助成金 500,000円（直接経費450,000円、間接経費50,000円）</p>

7	競争的資金の獲得		<p>⑤研究倫理教育</p> <p>『研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン』の改正及び『研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン』に基づく調査の実施方針の改正を機に、研究倫理教育を実施した。</p> <p>対 象：全ての専任教員と研究活動（支援）に関わる職員</p> <p>教 材：「研究倫理 e ラーニングコース[eL CoRE]」※日本学術振興会提供</p> <p>期 間：8月初旬～9月末（e ラーニングコースによるオンデマンド受講）</p> <p>⑥神戸常盤学術フォーラム</p> <p>科研費申請の早期化、新型コロナによる研究活動への影響等を勘案し、今年度の開催は中止。令和4年度は令和4年12月26日に対面での開催を予定。</p>
8	大学間連携事業の推進	<p>国内外の新型コロナウイルス感染症の感染状況次第ではあるが、大学コンソーシアムひょうご神戸に海外学生派遣プログラム<フィールドワーク型プログラム>を開放し、中心的な役割を担う。また、単位互換事業にも本プログラムを開放する。</p>	<p>「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（アメリカ、ネパール）</p> <p>国内外の新型コロナウイルス感染症の感染状況等を鑑み、今年度のプログラム実施および単位互換事業への開放を中止した。</p>
9	産学連携事業の推進	<p>Kten Bio（株）（H29 設立）の「環境中ノロウイルスの高感度検出キットの開発ならびに改良」「高感度、短時間で簡便な遺伝子検出技術の開発」プロジェクトが最終年を迎えることから、事業継承の可能性について協議を行う。</p>	<p>Kten Bio 研究者による受託研究</p> <p>契約期間満了に伴い、の2社との受託研究を終了</p> <p>（株）日本食品エコロジー研究所 4,000,000 円（直接経費 3,600,000 円、間接経費 400,000 円）</p> <p>極東製薬工業株式会社 4,000,000 円（直接経費 3,600,000 円、間接経費 400,000 円）</p> <p>新たに（株）ユニバーサル・バイオサンプリングと令和3年度～令和5年度の共同研究契約を締結した。</p> <p>令和3年度： 660,000 円（直接経費 594,000 円、間接経費 66,000 円）</p> <p>令和4年度：3,960,000 円（直接経費 3,564,000 円、間接経費 396,000 円）</p> <p>令和5年度：3,960,000 円（直接経費 3,564,000 円、間接経費 396,000 円）</p>

高 校			
1	中期計画の策定	<p>①建学の精神の実践と努力目標の徹底</p> <p>②全職員による募集活動の推進</p> <p>③科・コースの特色化の推進</p> <p>④ICT活用の検討</p>	<p>①建学の精神の実践と努力目標の徹底（「4 生徒指導」を参照） 日々の活動の中で生徒一人一人に寄り添う指導を実践し、生徒との絆を深める。 また、健全な社会人としての常識や人への優しさを身につけさせるため仲間との連携を深めさせる。 授業や個別指導を通じて学力の向上を図り、将来への生きる力を育成する。</p> <p>②全職員による募集活動の推進（「5 募集対策」を参照） 募集担当の職員を中心にオープンスクール、学校見学会等では全職員が関わる体制で実施。 オープンスクールは新型コロナウイルス感染症の対策を徹底して2回（7月・10月）実施した。 学校見学会は今年度も密を避けるため、人数制限をして申込制で11回（10月～12月）実施した。</p> <p>③科・コースの特色化の推進 （「2 教育課程」②各学科、コースの特色をアピールするプログラムの継続 を参照）</p> <p>④ICT活用の検討 学習指導要領の改訂（2022年度）を受け、ICTの活用を検討。 ICT教育推進会（4月19日、5月20日、6月16日、7月7日、9月1日、9月16日、 9月25日、10月22日、11月12日、1月21日、2月4日、3月18日） 職員用アンケート調査、他校のICT環境視察を実施。（7月15日、9月25日） 校内LANによるWi-Fi環境を整備。（3月6日～4月6日） 令和4年度から導入するタブレット、プロジェクター等の教育機器の準備と課題研修を実施。</p>
2	教育課程	※新型コロナウイルス感染症による教育活動の変更	<p>4月8日 2・3年生、始業式 放送により実施。清掃活動は密を避けるため、今年度も班別清掃に変更。</p> <p>9日 新入生、入学式 来賓は育友会会長、みどり会（卒業生の会）会長、常務理事の3名に縮小。 保護者の参加は1名、それ以外の保護者は食堂（モニターを設置）にて待機。 在校生は人数を縮小し参加。式辞、歓迎の言葉、誓いの言葉等は通常どおり実施。</p> <p>10日～ 感染症予防対策を徹底して通常どおりの教育活動を実施。 担任による週1回の電話による家庭連絡を実施。</p> <p>16日～18日 1年オリエンテーション合宿（蒜山高原）は中止。 新入生のオリエンテーションは体育館、メインホールで実施。 (4月15日・16日・17日)</p> <p>5月10日 陸上競技大会（王子陸上競技場） 中止 13日 授業動画のテスト配信。</p> <p>6月18日～21日 3年生の修学旅行（北海道） 中止</p> <p>7月20日 終業式 放送にて実施 21日～30日 前期の講習・補習 31日 第1回オープンスクール（「5 募集対策」を参照）</p> <p>8月20日 学年別登校日、時間を短縮して実施。 23日～25日 1・2年生学習合宿 中止 23日～27日 後期の講習・補習</p> <p>9月1日 2学期始業式。放送にて実施。 4日 第2回オープンスクールは緊急事態宣言が発出されているため延期。</p> <p>10月3日 文化祭（1日目に実施していた校内での模擬店、クラス展示等は中止） 毎年、2日間実施していた文化祭を短縮し大学メインホールでのステージ発表だけを実施。密を避けるため、観覧者は3年生生徒と3年生保護者のみとした。 家庭科被服コースのファッションショー、こども教育コースのミュージカル、文化部の発表。 1年生・2年生には後日、ビデオにて鑑賞日を設けた。 9日 延期していた第2回オープンスクールを実施（「5 募集対策」を参照） 23日～12月19日 見学会・入試説明会（「5 募集対策」を参照） 29日 秋季遠足 中止</p> <p>11月22日 芸術鑑賞会 午後、メインホールで実施。</p> <p>12月8日～9日 3年生の修学旅行（北海道）の代替として一泊二日のミニ修学旅行を実施。 (USJ・海遊館・ホテルでのテーブルマナー・吉本新喜劇鑑賞) 23日 終業式（放送にて実施）</p> <p>1月7日 始業式（放送にて実施）</p> <p>2月18日 予餞会（3年生を送る会） 中止 生徒会が在校生のビデオを撮り、卒業生に配信。</p> <p>25日 第73回卒業証書授与式 保護者の出席は1名以内。来賓は育友会長、みどり会会長。在校生は代表生のみ。</p> <p>3月22日 修了式（放送にて実施）</p>

2	教育課程	<p>①教科</p> <ul style="list-style-type: none"> 科、コースにおいて特色ある教育課程の実践と検証 進路（進学・就職）に向けた習熟度別授業の実践と検証 学習指導要領改訂（2022）に向けての準備、検討 教科科目の検討、授業の工夫と ICT 活用の検討 学校行事等の検討と精選 	<p>①教科</p> <ul style="list-style-type: none"> 科、コースにおいて特色ある教育課程 （「②特別活動—各学科・コースの特色をアピールするプログラムの継続」に詳細を掲載） 進路（進学・就職）に向けた習熟度別授業の実践と検証 <p><1年生></p> <p>総合コース「国語演習」3クラスを3段階に分けて4クラスの習熟度別授業を実施。 総合コース「数学Ⅰ」3クラスを4クラスに分けて習熟度別授業を実施。 総合コース「英語表現Ⅰ」3クラスを6クラスに分けて習熟度別授業を実施。 家庭科「数学Ⅰ」2クラスを3クラスに分けて習熟度別授業を実施。 家庭科「調理実習」1クラスを2クラスに分けて少人数授業を実施。 こども教育コース「国語総合・古文」文系コースの生徒に開講。 こども教育コース「進学英語」文系コースの生徒に開講。 看護医療コース「数学Ⅰ」2クラスを3クラスに分けて習熟度別授業を実施。</p> <p><2年生></p> <p>こども教育コース「国語古典B」文系コースの生徒に開講。 こども教育コース「進学英語」文系コースの生徒に開講。 看護医療コース「数学演習」2クラスを3クラスに分けて習熟度別授業を実施。</p> <p><3年生></p> <p>家庭科調理製菓コース「調理」調理実習2クラスに同室指導。 こども教育コース「国語古典B」文系コースの生徒に開講。 こども教育コース「進学英語」文系コースの生徒に開講。 看護医療コース「英語演習」1クラスを2クラスに分けて習熟度別授業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領改訂（2022）に向けての準備、検討。 教科科目の検討、授業の工夫と ICT 活用の検討。 改定に伴う準備委員会を「学習指導要領改訂委員会」として今年度も引き続き実施。 各教科のシラバスの策定、各科・各コースでの「総合的な探究の時間」の策定等を検討。また、 考査・成績評価等の検討も実施した。 (4月7日、5月6日、6月4日、9月9日、9月23日、10月28日、11月24日、1月20日、2月17日) 学校行事等の検討と精選 新型コロナウイルス感染症のため多くの行事や大会・発表会が中止となり、体験活動の機会も 少なくなったが、授業時間数を確保しながら感染症予防策を徹底してできる行事は実施した。 また、個別保護者懇談会等も間隔をあけて実施した。
		<p>②特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別活動の項目、内容の検証 生徒会活動の活性化と外部との連携の検討 ボランティア活動への積極的な参加とボランティアセンターとの連携強化 福祉教育活動や体験活動の継続的な取り組み 部活動の強化と活性化 各学科コースの特色をアピールするプログラムの継続 <p><家庭科> 専門学校講師の実技指導、検定試験</p> <p><キャリアコース> 「トキワアクト」、「キャリア実践」 各種検定試験</p> <p><特進コース> 習熟度別授業、少人数授業の検証</p> <p><全校生> 各種検定試験の継続 英語検定、漢字検定、硬筆書写検定、検定試験受験前講習会等</p>	<p>②特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別活動の活動項目、内容の検証 <p>今年度は4月よりできるだけ通常教育活動が実施できるようにしてきたが、感染症の影響もあり、授業時間数の確保を優先的に考えた。3年生は進路に関することを最優先にした。</p> <p>1年生・2年生「防犯講座、スマホ・ケイタイ安全教室」(6月23日、11月17日) 3年生「進路講座」(4月19日) 「進路ガイダンス」(4月30日、5月6日) 「就職セミナー」(4月26日・30日、5月6日・10日・17日・25日・31日、 6月7日・14日・21日・28日、7月9日・16日・20日) 「進路保護者会」(7月21日～27日、8月5日～10日) 「進学個人面談」(7月21日～27日) 「面接指導」(7月21日・24日・25日) 「就職模擬面接」(9月23日～25日)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒会活動の活性化と外部との連携の検討 生徒総会(5月28日) 文化祭は1日目の校内での模擬店、クラス展示は中止。メインホールでの発表等は実施した。 (10月3日) 予餞会(3年を送る会)は中止。生徒会役員が中心となりビデオを撮影、配信した。 (2月18日) ボランティア活動の積極的な参加 今年も地域でのボランティア活動はすべて中止。 ボランティア部が地域の方と西代公園の草むしりボランティアに参加した。 (6月25日、10月25日) 福祉教育活動や体験活動の継続的な取り組み 夏休み中の福祉体験学習活動(神戸市主催)も中止。 部活動の強化と活性化 運動部9部 文化部20部 計29部 部活動部員数 運動部213名 文化部283名 合計496名 部活動加入率 1年生62.0% 2年生69.3% 3年生63.1% 全学年65.0%

2	教育課程		<p><主な部活動の戦歴と活動></p> <p>部活動は部員の「健康観察チェックシート」の点検、昼食は間隔をおいて黙食するなどの健康管理や休日を設けるなど新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底して活動した。</p> <p>ソフトボール部 兵庫県総合体育大会 ベスト16 近畿私立高等学校大会 (2部) 3位 兵庫県新人大会 ベスト16</p> <p>バレーボール部 兵庫県総合体育大会 3位 兵庫県高等学校ビーチバレー大会 準優勝 兵庫県私立男女優勝大会 優勝 優秀選手に2名 全日本バレーボール高等学校選手権大会兵庫県予選 3位</p> <p>バスケットボール部 兵庫県高等学校バスケットボール大会 出場 神戸市ウインターカップ県予選大会 ベスト16</p> <p>バトントワーリング部 兵庫県バトントワーリング大会 コンテストの部 金賞 フェスティバルの部 優秀賞 関西バトントワーリング大会 銀賞 関西中高バトントワーリング大会 Aチーム 金賞、Bチーム 金賞</p> <p>弓道部 全国高等学校弓道選抜大会兵庫県予選 女子個人戦1位 女子団体戦3位 神戸市秋季弓道大会 (近的・総合の部) 女子個人戦3位 兵庫県高等学校弓道新人大会 (遠的の部) 女子団体戦3位 全国私立高等学校弓道大会 団体トーナメント戦 準優勝</p> <p>フットサル部 クーパーレディースカップ 優勝</p> <p>卓球部 兵庫県新人大会 団体戦ベスト16</p> <p>硬式テニス部 兵庫県6部リーグ 優勝 来年度より5部昇格</p> <p>吹奏楽部 兵庫県吹奏楽コンクール神戸地区大会 銀賞</p> <p>ギター部 全国高校軽音楽部関西地区動画予選 優秀校賞</p> <p>演劇部 ソニックホール高校演劇上演会 KOBE ナッツフェス出演 神戸市高等学校演劇発表会 優秀演技賞1名</p> <p>書道部 兵庫県私学の書展 入選1名</p> <p>ボランティア部 地域との西代公園清掃活動 (6月、11月)</p> <p>・「各学科・コースの特色をアピールするプログラム」</p> <p><家庭科></p> <p>専門学校講師の実技指導、検定試験 調理実習については少人数の班にしたり、調理した物はその場で試食せず持ち帰らせる等、感染対策を徹底して実施した。服飾コースの授業も消毒等を徹底して実施した。 全国高等学校家庭科食物調理技術検定 (6月10日・11日・28日・29日・30日) 3級に2年生60名が合格、4級に1年69名が合格。 <2・3年生服飾コース特別授業 (9月9日)> 上田安子服飾専門学校の講師を招き、服飾関係の指導と文化祭ファッションショーのアドバイスを受け、ウォーキング講習をしてもらった。</p> <p><キャリアコース></p> <p>「トキワアクト」、「キャリア実践」</p> <p>4月は職員による農地の整備や植える作物の種、苗の準備作業を実施、年間活動計画等をNPO楽農菜園の方々と協議した。</p> <p>【3年生】 農業体験 4月は職員で畑の整地作業を行った。ときわ幼稚園との交流 (さつまいもの苗植えと収穫) は今年も中止。 作物の植え付け作業、水やり、雑草抜き、収穫等。(5月からの毎週火曜日) 夏休み中は生徒が当番制で水やり。「令和3年度トキワアクト報告会」(1月25日) 感染症のため作業や福祉施設への訪問ができなかったがグループごとにテーマを決め、生徒たちが資料を作成し発表してくれた。鳴門オレンジの取り組みをきっかけに淡路島への関心が高かったように思う。</p> <p>【2年生】 体験実習プログラム NPO楽農菜園の指導者との交流会 (6月3日) 作物農業体験 作物の植え付け作業、水やり、雑草抜き、収穫等。(6月からの毎週木曜日) 3年生と同じく夏休み中は生徒が当番制で水やり。 ドンキーバレー校外学習 (6月21日)</p> <p>○「鳴門オレンジを植樹、育てる」取り組みの一環として津名ふれあいセンターを訪問。 昨年に引き続き2年生キャリアコースの生徒が研修を兼ねて校外学習を実施。(8月25日)</p> <p>(収穫した作物) 茄子 オクラ ピーマン トマト キュウリ 西瓜 カボチャ トウモロコシ ジャガイモ</p> <p>各種検定試験 ビジネスコミュニケーション検定 (7月11日) ビジネス文書実務検定 (7月4日、11月28日) 秘書検定 (6月13日、11月14日、2月6日) 情報処理検定 (9月26日、1月30日)</p>
---	------	--	--

2	教育課程		<p><特進コース> 習熟度別授業、少人数授業の推進 〔①教科―進路（進学・就職）に向けた習熟度別授業の実践と検証〕を参照 こども教育コースは音楽科教師と専門のピアノ講師（2名）による希望生徒への授業外個別レッスンを実施。2年生、3年生合わせて24名が放課後、レッスンを受けた。 ピアノ個別レッスン発表会（2月16日）</p> <p><全校生> 各種検定試験 英語検定2級、準2級、3級 （5月28日、6月27日、10月8日、11月7日、1月21日、2月20日） 漢字検定（6月26日、9月10日、1月29日） 日本語検定（6月11日、11月12日） 硬筆書写検定（6月12日、11月6日、1月28日）</p>
		<p>③総合的な探究・学習の時間 ・総合的な探究・学習の時間の活動内容の検証</p>	<p>③総合的な探究・学習の時間 【1年生】 進路学習を通じて、進路への意識や職業観を育成した。 【2年生】 修学旅行を予定していた北海道の地理・文化・歴史等の理解を深めるため調べ学習を実施した。 【3年生】 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、症状や原因を探索する調べ学習を行い、予防対策に役立てる等、健康面における自己管理意識を高める機会とした。</p>
3	進路指導の充実	<p>①進路指導体制の充実 ・進学、就職の現状分析と課題の確認 ・進路先の拡充 ・就職内定者への「社会人準備講座」等</p> <p>②特進コース授業内容の検討と実施 ・習熟度別授業、少人数授業、補充授業、土曜講習等 ・学習合宿の継続と内容の充実化</p> <p>③キャリア教育の充実 ・各種検定試験の実施 ・コミュニケーション能力向上等も含めたトキワアクト（農業体験、福祉教育体験）の推進 ・「介護職員初任者研修」の実施</p> <p>④神戸常盤大学との連携による神戸常盤大学進学者への事前学習の充実</p>	<p>【進路状況】 卒業生数 244名 進路決定率 96.3% 進学者数 189名（内訳：四年制大学103名、短期大学10名、専門学校74名、留学2名） 就職者数 46名 その他（家事・アルバイト等）7名 未定 2名</p> <p>神戸常盤大学入学者数49名（看護学科14名、医療検査学科1名、診療放射線学科1名、口腔保健学科10名、こども教育学科23名）</p> <p>①進路指導体制の充実 本校へ求人を送ってきた事業社、求人数 事業社：指定求人82社、公開求人社356社 求人数：111名 今年度も感染症のため求人数の減少を心配していたが、それほど影響もなく、ほとんどが第1希望の職種に就けた。 就職後、生徒が長く続けられるように仕事への心構えや基本的な知識をできるだけ身につけさせるために、ハローワークと連携した社会人準備講座の充実を図った。 進路ガイダンス（3年生：4月30日、5月6日 2年生：11月24日） 保護者対象進路説明会（3年生：7月21日～27日、8月5日～10日） 進学面談（3年生：7月21日～27日） 就職セミナー（3年生：4月26日・30日、5月6日・10日・17日・25日・31日、6月7日、7月9日・16日） 就職面接指導（3年生：7月21日～27日） 就職事前指導（3年生：10月15日） 社会人準備講座（3年生：12月23日～） ハローワーク、企業から講師を招き社会人としての常識、心構え、将来の展望等をプレゼンしてもらった。 進路講座（1年生：10月13日 2年生：12月14日）</p> <p>②特進コース授業内容の検討 〔2 教育課程―①教科―進路（進学・就職）に向けた習熟度別授業の実践と検証〕を参照 土曜講習は9月より実施。 学習合宿 毎年、実施している合宿は感染症予防のため中止。</p> <p>③キャリア教育 各種検定試験（ビジネス文書実務検定・ビジネスコミュニケーション検定・秘書検定等・情報処理検定）を実施。 トキワアクト（農業体験、福祉教育体験） 〔2 教育課程―②特別活動―各学科コースの特色をアピールするプログラムの継続〕を参照 今年も感染症の影響で5月以降より始まる。4月、5月は職員で畑の整地作業を行った。8年目に入ったが、勤労意欲、協調性、コミュニケーション能力等で効果が現れている。特に、就職活動では活動の経験から積極的に取り組む姿勢がアピールできるようになった。</p> <p>○「介護職員初任者研修」（従来のホームヘルパー2級取得） 今年度も新型コロナウイルス感染症のため、講師の確保、大学での実習室確保が困難であったため、研修は中止とした。</p> <p>④神戸常盤大学との連携による神戸常盤大学進学者への事前学習 神戸常盤大学・同短期大学部受験予定者の学習指導を9月中旬より毎週火・木曜日に実施。また、土曜講習でも実施。</p>

4	生徒指導	①基本的生活習慣の徹底 本校の努力目標「欠席・遅刻をしない」「端正な容姿を保つ」「気持ちよく挨拶をしよう」の継続指導	①基本的生活習慣の徹底 本校の努力目標を学年集会等で繰り返し述べ、それが社会人として基本的なマナーであることを教え諭している。 登下校指導、風紀指導、遅刻欠席指導は毎学期定期的に実施。																					
		②生命の尊重、生きる力の育成	②生命の尊重、生きる力の育成 新型コロナウイルス感染症の調べ学習を通して命の大切さ、医療従事者の献身的な行動に触れた。また、感染予防についても学習したことを家庭や学校生活で活かしていくことを確認した。 ○性教育実習（6月22日・23日） 兵庫県立総合衛生学院の講師による講話、助産学科生による班別学習を1年生対象に実施。助産学科生による班別学習は工夫を凝らし出産の尊厳と大切さを生徒に教えてくれた。																					
		③人権教育の徹底 「いじめ防止対策委員会」基本方針により生徒への見守り強化	③人権教育の徹底 「神戸常盤女子高等学校いじめ防止基本方針」（平成26年度策定）に則り、仲間意識のさらなる構築と自己肯定ができる環境づくりの形成と職員組織全体で生徒を見守っていくことを確認した。 新型コロナウイルス感染拡大に伴い医療従事者や感染者に対する差別的な発言が、どれほど人を傷つけているか、報道や新聞の記事等であらためて認識させた。																					
		④諸規定の再確認と検討	④諸規定の再確認と検討 携帯電話の所持については申請許可制で、「学校内では電源を切り一定の袋に入れている状態での持ち込みは許可をする。」にしているが、生徒会からの強い要望もあり、来年度より校内での使用は従来通り禁止ではあるが、校外での使用は認める方向で検討している。校外外での正しい使用について歩きスマホはしない等の社会常識を身につけさせることが必要である。 警報時の休校等の扱いについては毎年、確認している。 警報が発令された場合、ホームページ、保護者メールで早期（7:00）に知らせることを確認、実施した。																					
		⑤各学年における風紀検査、校内外の巡回指導の実施	⑤各学年における風紀指導、校内外の巡回指導の実施 登下校指導、風紀指導、遅刻欠席指導は毎学期定期的に実施。 保護者にも協力を依頼しなければならない時は保護者召喚も学期末に実施。																					
		⑥薬物乱用防止講習会実施	⑥薬物乱用防止講習会 新型コロナウイルス感染症のため今年も講習会は中止。県からのプリントを使いHRで指導。																					
		⑦情報ネット（携帯サイト）犯罪防止教育の実施	⑦情報ネット（携帯サイト）犯罪防止教育の実施 1年生の情報教育の授業でコンピューターやスマートフォンの正しい使い方を指導。 「防犯講座、スマホ・ケイタイ安全教室」を実施。（6月23日、11月17日）																					
5	募集対策	①募集活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> 女子高校としての魅力ある特色の発信 中学校訪問での科・コース等の特色、常盤奨学金制度、神戸常盤大学との連携、進路の状況等の広報 各中学校での進路講話への参加と中学生の本校訪問の拡大 塾への訪問説明の実施 	【令和3年度入学者数】 ※（ ）は昨年度数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>受験者数</th> <th>入学者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭科</td> <td>144名 (153名)</td> <td>76名 (73名)</td> </tr> <tr> <td>普通総合コース</td> <td>165名 (166名)</td> <td>76名 (91名)</td> </tr> <tr> <td>大学特進こども教育コース</td> <td>66名 (68名)</td> <td>19名 (19名)</td> </tr> <tr> <td>大学特進文系コース</td> <td>30名 (19名)</td> <td>7名 (6名)</td> </tr> <tr> <td>大学特進看護医療コース</td> <td>138名 (132名)</td> <td>58名 (53名)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>543名 (538名)</td> <td>236名 (242名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>①募集活動の強化</p> <p>募集会議（4月12日・16日・23日・28日、5月19日・31日、6月9日・23日・30日、7月7日・14日、8月19日、9月9日・15日・22日、10月27日、11月4日、12月23日、1月4日・14日）</p> <p>今年も感染症のため中学校訪問をどのタイミングで実施するか検討。 例年よりポスター作成を早くして中学校での掲示を依頼した。 オープンスクールは申込制で人数制限をして実施した。 10月からの見学会は密を避けるため申込制とし、11回実施した。</p> <p>・女子高校としての魅力ある特色の発信 冊子、案内パンフレット等に掲載する生徒は在校生と卒業生で女子校らしい雰囲気を出した。 オープンスクールや見学会の案内・接待は在校生が担当、気軽に声をかける保護者もいた。 卒業後の進路先を広報し将来のキャリアウーマンとしての魅力をアピールした。 学校行事、学年行事等の活動やボランティア活動を広報し学校生活の充実感をアピールした。 神戸常盤大学への進路を広報して医療、保育といった将来の職業選択をアピールした。</p> <p>中学校訪問での科・コース等の特色、奨学金制度、神戸常盤大学との連携、進路の状況等の広報。</p> <p>第1回（5月17日～） ポスターを配布、掲示を依頼。進路講話会講師派遣の案内文配布。 第2回（6月16日） オープンスクールの案内はがき配布。 第3回（9月12日～） ポスター、ミニパンフレット等配布。見学会への依頼。 第4回（11月22日～） 入学願書、教育相談の要領にて説明。 第5回（2月15日～） 1次入試のお礼と2次試験の説明。</p> <p>・各中学校で行われる進路講話への参加。（7月～12月） 26校と6地区（神戸地区・明石地区・加印地区・尼崎市・淡路市・三木市） 募集担当が中学校側の要請で進路講話の講師として高等学校の特色等の話をした。 直接、中学生・保護者に本校のことも話せる機会であり効果は大きい。</p>		受験者数	入学者数	家庭科	144名 (153名)	76名 (73名)	普通総合コース	165名 (166名)	76名 (91名)	大学特進こども教育コース	66名 (68名)	19名 (19名)	大学特進文系コース	30名 (19名)	7名 (6名)	大学特進看護医療コース	138名 (132名)	58名 (53名)	合計	543名 (538名)	236名 (242名)
	受験者数	入学者数																						
家庭科	144名 (153名)	76名 (73名)																						
普通総合コース	165名 (166名)	76名 (91名)																						
大学特進こども教育コース	66名 (68名)	19名 (19名)																						
大学特進文系コース	30名 (19名)	7名 (6名)																						
大学特進看護医療コース	138名 (132名)	58名 (53名)																						
合計	543名 (538名)	236名 (242名)																						

5	募集対策		<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市中学校家庭科教員と本校家庭科教員との合同研修会。(8月3日) 今年で7回目。第3調理実習室でみかしほ学園の講師を招き合同調理実習研修。 その後、中学校教員と本校の教員が意見交換会。 本校の被服コース担当教員が被服実習室を案内し生徒の作品や被服コースの授業内容や特徴を説明、本校の専門的な授業内容に驚かされている中学校教員もいた。 ・塾への訪問説明を実施。 在校生が通っていた塾を中心に訪問。資料、パンフレット等を配布し入試説明をした。
		②オープンスクールの内容の検討と私学展への参加	②オープンスクールの内容の検討と私学展への参加 ○オープンスクール <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 7月24日(参加中学生数:150名) 新型コロナウイルス感染症のため、初めての試みであったがオンラインによる申込制のオープンスクールを実施。ホームページにも配信した。事前に資料を郵送。 在校生がたくさん参加して学校案内や部活動紹介をしてくれた。 ・第2回 9月5日(参加中学生数:210名) 1回目と同様オンラインによる申込制オープンスクールを実施。事前に資料を郵送。 本校職員による授業風景や大学職員による医療、保育の特別授業を公開した。 また、在校生がたくさん参加していたので、日頃の本校の雰囲気が出せたように思う。 ○私学展に参加 今年の私学展は新型コロナウイルス感染症の影響で密を避けるため、資料配付のみで実施。 神戸会場(神戸阪急9階催会場、8月22日・23日) 各学校職員が1名参加、学校案内冊子、パンフレット等を配布。 西宮会場(甲南大学西宮キャンパス、8月30日) 西宮会場は私学総連合会の職員のみで各学校の学校案内冊子、パンフレット等を配布。
		③学校説明会・入試説明会の効果的な内容の検討	③学校説明会、入試説明会 参加中学生622名、保護者557名 10月25日から12月20日までの土・日曜、13回を予定し、14回実施した。感染症の影響のため今年は申込制として1日、中学生45名を目安とした。また、「家庭科体験Day」、「文系・総合コースDay」、「こども教育コースDay」、「看護医療コースDay」を設けて各コースの特色をアピールした。
		④ホームページの継続した更新と内容の検討	④ホームページの更新と内容の検討 今年は新型コロナウイルス感染症で4月、5月が休校になったため、ホームページでの活用が増えた。 6月のオンラインによる授業動画配信もホームページを活用。また、中学生、保護者からホームページを見ての問い合わせも多く、募集関係の柱の一つになりつつある。 7月、9月のオープンスクールや入試説明会の申し込みにも活用した。 日常の本校の様子や授業風景、部活動、課外活動等のアップを多く掲載した。
		⑤募集関係パンフレット、広告等の検討	⑤募集関係パンフレット、広告等の検討 本校の在校生を中心に作成、オープンスクールに合わせて県下の中学校に配布した。 また、中学3年生のクラスに掲示してもらったポスター等も配布。
		⑥広報紙「ときわ」の作成・配布	⑥広報紙「ときわ」の作成・配布 「ときわ19号」を発行、オープンスクールや中学校訪問で配布。(7月20日) 「ときわ20号」を発行、入試説明会や中学校訪問で配布。(11月20日)
		⑦本校の魅力ある教育活動、在校生・卒業生の活動の発信	⑦本校の魅力ある教育活動、在校生・卒業生の活動の発信 本校の学校説明冊子やオープンスクール・入試説明会の案内パンフレット・ポスター等により発信した。また、広報紙「ときわ19号」には休校中の授業動画配信の様子やトキワクト、ボランティア活動、神戸常盤大学との連携、進学先、卒業生の近況等を掲載し発信。 こども教育コースの個別ピアノレッスンについては6月から再開。その様子はオープンスクールにも動画配信した。 介護職員初任者研修は講師、実習室の確保が難しく、今年度はやむなく中止とした。
		⑧募集活動に関するデータ、資料の作成、検証	⑧募集活動に関するデータ、資料の作成、検証 入学してきた生徒からのアンケート、オープンスクール・入試説明会の参加者アンケートを調査。また、在校生の出身中学校のデータ等を作成し検証した。
6	高大連携(学園内交流)強化	①学園一体化推進委員会の具体案の検討と実施	①学園一体化推進委員会 前年度の学園全体の一体化推進委員会の検討を受けて、今年度は神戸常盤大学、瀬川先生の講義を2年生こども教育コースだけでなく、1年生こども教育コースの生徒にも実施していただいた。(9月11日・18日)
		②オープンスクール、学校見学会における大学との連携	②オープンスクール、学校見学会における大学との連携 第2回オープンスクールでは神戸常盤大学の3名の職員による講座をオンラインで発信。 (9月5日) 「看護・命と健康を考える」 十九百先生(看護学科) 「こども教育・折り紙アート」 松尾先生(こども教育学科) 「口腔保健・歯の健康を考える」 福田先生(口腔保健学科) また、10月からの見学会には中学生への神戸常盤大学施設見学、説明会もお願いした。 本校生の神戸常盤大学見学会や授業体験の様子は広報紙にも掲載。
		③卒業生(神戸常盤大学・同短期大学部進学生)を活用した取り組みの拡大 オープンスクール、学習合宿、広報紙作成等	③卒業生(神戸常盤大学・同短期大学部進学生)を活用した取り組みの活動拡大 広報紙「ときわ20号」でも卒業生がメッセージを寄稿、関心を高めた。(11月20日) 今年度はオープンスクール、学習合宿への卒業生の参加は見送った。
		④文化祭での健康チェック実施	④文化祭での健康チェック実施 文化祭1日目の行事が実施しないため今年度は中止となった。
		⑤TOKIWA健康ふれあいフェスタでの協力と参加	⑤「KOBE TOKIWA健康ふれあいフェスタ」 中止のため本校生も参加できなかった。

6	高大連携（学園内交流）強化	⑥高大連携によるボランティア活動の実施	⑥高大連携によるボランティア活動 大学の健康ふれあいフェスタ、ボランティアセンターの活動、小豆島地域交流事業等が中止のため、参加できなかった。
		⑦神戸常盤大学・同短期大学部との進学前学習の充実	⑦神戸常盤大学・同短期大学部との進学前学習 高大連携協議会（7月10日、8月25日） 本年度、神戸常盤大学・同短期大学部への指定校推薦予定数は以下のとおりである。 看護学科15名 医療検査学科5名 診療放射線学科1名 こども教育学科16名 口腔保健学科9名 計46名 神戸常盤大学・同短期大学部受験者の受験対策である土曜講習を実施。（9月～） 進学前学習及びオリエンテーション（12月17日、2月15日）
		⑧法人本部 IR 推進室との連携による「高校 IR」構築への検討	⑧「高校 IR」構築への検討と実施 高校 IR の構築を検討。
		⑨従来の具体的な連携事業の継続 全学年歯科検診、3年大学見学会、2年N看護学科体験授業、1年N看護学科体験授業、オープンスクール大学見学会、2年NUE口腔保健学科見学会、2年Eこども教育学科体験授業、2年E「音楽」保育進学基礎授業、文化祭健康講座、進学前学習セミナー、ボランティアセンター活動参加等	⑨従来の具体的な連携事業 新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度は日程が大幅に変更された。 ・歯科検診 3年生（8月28日）、2年生（8月27日）、1年生（8月27日） ・神戸常盤大学見学会：2・3年生神戸常盤大学進学希望者（7月1日） ・看護学科体験授業：2年生看護医療コース（7月8日） ・口腔保健学科体験授業：2年生進学コース（9月3日） ・看護学科体験授業：1年生看護コース（9月15日） ・こども教育学科「音楽」の体験授業：2年生こども教育コース（9月11日） ・こども教育学科「音楽」の体験授業：1年生こども教育コース（9月18日） ・神戸常盤大口腔保健地域口腔支援実習：1年生（11月19日） ・ときわ病院看護部長講演：2年生看護コース（12月21日） ・こども教育学科体験授業：1年生こども教育コース（2月3日） ・こども教育学科体験授業：2年生こども教育コース（3月2日） ・第2回オープンスクール（オンライン）で大学職員による講座を実施してもらった。（オープンスクールを参照）（9月5日） ・「小豆島の大学連携地域交流合宿事業」中止 ・高大連携協議会（7月10日、8月25日） ・国際交流センター会議（4月16日、5月25日、6月15日：その他ラインによる会議等）
7	職員研修	①教職員研修の推進	①教職員研修 感染症予防のため、各種の研修が中止となった。 本校家庭科職員と神戸市中学校家庭科職員との合同研修会、意見交換会も中止。 授業時における ICT 活用の検討を教科ごとで実施。
		②教科内研修の実施	②教科内研修 4月、5月の休校期間中や8月に入り各教科による教科会を実施。 ICT 機器の活用について、教科ごとに研修を重ねていくことを確認した。
		③生徒指導研修の実施	③生徒指導研修 いじめ防止対策、体罰防止対策等を念頭に置き、生徒指導の共通理解と研修を実施。 生徒の健康面における共通理解のための研修も実施。 学年ごとに実施している生活に関する指導の共通理解と課題を運営委員会及び生徒指導委員会等で検討し職員会議にて意見交換を実施。 運営委員会（月曜日）、職員会（水曜日）
8	その他	①基本構想委員会での審議決定事項の推進 検討委員会が審議された項目を確認していきながら推進	①基本構想委員会での審議決定事項の推進 検討委員会（4年間で34回：平成21年9月～24年12月）で審議、決定された項目において毎年確認をして推進している。 ・建学の精神を堅持し、女子高としての特色をアピールしていく。 ・三つの努力目標をしっかりと身につけさせる。そのための取り組みを進める。 ・普通科（総合コース・特進コース）、家庭科（調理製菓コース・服飾コース）の特色づくり。 ・トキワクト（農業体験・ボランティア活動）のさらなる充実。 ・幅広い高大連携の推進（推薦入試・各教育活動・職員交流等）。 ・広報活動の充実。特色ある教育活動や在校生、卒業生の活躍を積極的に広報していく。 ○来年1月に実施予定の現2年生のシンガポール修学旅行は、新型コロナウイルス感染症のため中止。基本構想委員会では次の候補地を北海道としている。2年生の3学期に実施していた修学旅行は3年の6月、北海道に行くことを決定した。
		②学校評価 生徒対象学校評価アンケート、保護者対象学校評価アンケート、教職員対象学校評価アンケート等の実施と検証	②学校評価 生徒対象学校評価アンケート（年度末に実施） 保護者対象学校評価アンケート（年度末に実施） 教職員対象学校評価アンケート（年度末に実施）
		③防災教育、避難訓練の実施、防災意識の向上 「命の大切さ」を中心に添えた教育と活動の継続	③防災教育、避難訓練の実施、防災意識の向上 「命の大切さ」を中心に添えた教育と活動 1学期に予定していた防災避難訓練は11月に実施。（11月4日） 避難経路の確認と防災意識の向上、そして感染症予防の徹底を呼びかけた。
		④個人情報の管理と教務システムの効率的運用	④個人情報の管理と教務システムの効率的運用 教務システムの効率的な運用と同時に情報セキュリティの対策を検討。 高校 IR の構築に向け、大学 IR 推進室との連携を確認。
8	その他	⑤美化清掃体制の強化、備品管理の徹底	⑤美化清掃体制の強化、備品管理の徹底 密を避けるため、全校生による一斉清掃は班別清掃に切り替えた。 伝統ある校舎への愛着心を高める意識付けは機会あるごとに実施した。

幼稚園																																							
1	教育充実	①新教育課程に則った保育充実 教育課程に沿った保育計画と実践 「体験を通じた学び・育ち」を見据えた保育の充実	教育課程に沿った年間カリキュラム、週日案の作成・見直し ・保育計画を細やかに見直し、通常の保育、園庭での遊びや学内散策などの充実を図り保育実践を行うように努めた。 ・行事や園外での活動は実施方法を再検討し、感染対策を講じながらできる限り実施した。																																				
		②教員研修の充実 ・園内研究会・研究保育の実施 ・園外で実施されている研修への参加	・園内での保育研究は適宜実施。 ・園外研修会は大半がオンラインではあったが、キャリアアップ研修、特別支援研修などに参加。																																				
		③大学との連携（下記「5 大学との連携」に記載）	下記「5 大学との連携」を参照。																																				
2	子育て支援事業の推進	①ちゅうりっぷ組（2歳児クラス） 週3日（月・水・金）開催 2歳児のみ登園 5月より 満3歳児入園希望への対応	週3回（月・水・金）実施。 年間93回実施。 午後保育開始時期は9月からとし、2学期から保育時間延長（13時まで→14時まで）、週1回の給食実施。																																				
		②こりすクラブ（0～3歳児） 年間 毎週木曜日開催 親子登園	年 間：12回（緊急事態宣言中は実施無） 利用者数：80名（延べ数） 平均参加人数：3組 夏期休暇中は計2回の園庭開放実施。 参加親子：延16組																																				
		③育児相談事業 4月～翌年3月（72日） 保護者の要請に対応	②④にて 年間72日 実施。																																				
		④兵庫県補助対象事業 ・わくわく陽だまり事業 ・乳幼児子育て応援事業 ・親子学級 ・みんなの幼稚園事業	・子育てセミナー 9月22日 染物を楽しもう 3月 3日 音楽鑑賞会 3月14日 口腔機能障害（お口ぼかん）について ・その他兵庫県補助対象事業 上記①～③にて実施																																				
		⑤預かり保育事業 年間220日（夏季休業中を含む） 保育終了後17:30まで	・預かり保育専従の常勤教諭配置：1名 <平日> 保育時間終了後～17:30まで 年間166日実施 平均利用幼児数 6名 <長期休業日> 実施日数33日 平均利用幼児数 5名																																				
		⑥子育て支援カウンセラー事業の充実 兵庫県補助事業 保護者相談や教員への指導助言を実施	・毎月第2金曜日に設定。 ・カウンセラー：看護学科 岩越美恵教授																																				
3	園児募集対策	①未就園児保育の充実 就労中或いは就労を希望している保護者が増加。こりすクラブ、ちゅうりっぷ組の保育充実を図った。	・2歳児クラスや満3歳児入園への関心が高まっているため、未就園児親子が参加するこりすクラブの内容充実を図った。緊急事態宣言中等はこりすクラブ実施はできなかったため、ホームページで職員が園の様子を発信するブログを細やかに更新するよう努め、本園のことを広く周知してもらえるように努めた。 【入園児数】 令和3年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入園児数</th> <th>在園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満3歳児</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>9名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>0名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>1名</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10名</td> <td>36名</td> </tr> </tbody> </table> <入園見学会>令和3年9月16日、21日 <2歳児クラス説明会>令和3年9月24日 令和4年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入園児数</th> <th>在園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満3歳児</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>7名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>0名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>1名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8名</td> <td>30名</td> </tr> </tbody> </table>		入園児数	在園児数	満3歳児	0名	0名	3歳児	9名	9名	4歳児	0名	14名	5歳児	1名	13名	合計	10名	36名		入園児数	在園児数	満3歳児	0名	0名	3歳児	7名	7名	4歳児	0名	8名	5歳児	1名	15名	合計	8名	30名
			入園児数	在園児数																																			
		満3歳児	0名	0名																																			
3歳児	9名	9名																																					
4歳児	0名	14名																																					
5歳児	1名	13名																																					
合計	10名	36名																																					
	入園児数	在園児数																																					
満3歳児	0名	0名																																					
3歳児	7名	7名																																					
4歳児	0名	8名																																					
5歳児	1名	15名																																					
合計	8名	30名																																					
②子育て支援センターとの連携	②子育て総合支援施設KITとの連携 ときわんクニヅカ、モトロク、ノエスタに於いて、夏期休暇中に「幼稚園の先生と遊ぼう」を計5回開催。感染拡大の影響により2年ぶりの開催であったが、園見学や2歳児クラスの入会に繋がった。																																						
③通園バスの広域運行	③通園バスの広域運行 幼稚園専用バス（コンピューター）と大学のバス、計2台の通園バスにて運行。ときわんモトロクの利用者のニーズに対応し、神戸駅より東方面に送迎範囲を拡大。																																						

3	園児募集対策	④特色ある教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・保育目標に基づき、「自然との関わり」など例年どおり実施。学内ビオトープや裏山、園外の自然に触れる機会をもった。 ・大学の附属幼稚園として、教育学部を中心に各学科の教員とかかわる機会をもった。大学教員の指導を受けるキッズクラブに於いて音楽、自然、運動などの内容を実施。 ・神戸常盤女子高等学校キャリアコースで開講しているトキワクトには、感染拡大防止のため生徒と一緒にすることは控え園児のみで参加。高校教員の方々の協力を得てサツマイモの苗植えや収穫を体験。 苗植え 5月18日 いもほり 11月5日
		⑤その他募集対策等	入園募集パンフレット、ポスターの作成（ポスター掲示箇所：10ヶ所） JR鷹取駅、板宿駅近辺への募集案内配布
4	危機管理対策	①園児指導 職員研修（防災・防犯・交通安全）	12月21日 交通安全教室実施
		②避難訓練 年3回実施予定	6月15日、11月22日、1月17日 避難訓練実施（防災・防犯訓練園児指導、職員研修）
		③施設設備の点検と避難経路確保	隔月実施。
5	大学との連携	<p>①実習生受け入れ</p> <p>②こども教育学科 ボランティア学生受け入れ</p> <p>③キッズクラブ及び子育てセミナー講師 こども教育学科の教員を中心に、大学教員の協力を得て実施</p> <p>④研修講師</p>	<p>左記①～③</p> <p>●こども教育学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月25日・28日・29日 1年生観察実習受け入れ ・7月6日、9月14日・17日・22日、10月13日、11月8日・26日・29日、12月6日・8日・10日、1月24日 ときわキッズクラブ講師 ・ボランティア実習受け入れ 9月～12月 <p>●看護学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～3月 カウンセリング講師 <p>●口腔保健学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月18日 歯科検診及び「お口ぼかん検査」 ・10月15日 歯みがき指導実習受け入れ ・10月18日～22日 観察実習（6名） ・3月14日 フッ化物染口法指導
6	その他	月刊保育誌「保育とカリキュラム」4歳児保育カリキュラム編集委員 職員2名が代表して編集に参加	令和3年9月に本園立案の保育計画が掲載された。